

平成20年第1回横須賀市議会定例会本会議（3月25日）
教育経済常任委員長報告（議案）

ただいま議題となっております議案のうち、教育経済常任委員会に付託されました議案第17号中付託部分、第25号、第26号及び第44号の以上4件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、3月6日、10日、13日及び17日の4日間会議を開き、所管部門ごとに案の説明を聴取して質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第17号 平成20年度横須賀市一般会計予算中付託部分については、NHKドラマ「坂の上の雲」放映を好機とした積極的な観光事業の推進、地産地消推進に向けた市場調査の必要性、市民農園の一部廃止に伴う現行利用者への対応、ベンチャー支援事業の実績と費用対効果、市内防衛施設等に対する地元産品納入枠の拡大に向けた働きかけ、市補助金による米軍基地内でのイベント開催の是非、外資系企業誘致に向けたジェットロとの連携、中心市街地活性化基本計画策定に係る地元意見の反映、組織横断的な観光事業の展開、給食食材への地場産品の積極的な活用、ICT活用教育推進のための専門職員の配置、市民が親しみやすい美術館企画展の開催、旧陽光小学校校舎解体に伴う国庫補助還付金の算定根拠、人権教育啓発事業の名称変更に伴う事業内容への影響、諏訪小学校校舎設計に対する地元意見の反映について、であります。

議案第25号 平成20年度横須賀市水道事業会計予算及び議案第26号 平成20年度横須賀市下水道事業会計予算については、市税等に比べ上下水道料金の収納率が高い理由、太陽光発電設備設置に係る補助金と事業の費用対効果、走水での上下水道イメージアップ事業の展開、持続可能な事業運営に向けた効果的な職員育成、異常気象に備えた危機管理体制の構築、在日米軍に対する水道使用料金減免措置の見直し、鉛給水管の早期解消、横須賀水道100周年記念事業による湘南国際村「水の広場」リニューアルの内容及び事業地選定の経緯について、であります。

次いで討論において、板橋 衛委員から「議案第25号 平成20年度横須賀市水道事業会計予算中の横須賀水道100周年記念事業に、湘南国際村の配水池にある『水の広場展示スペースの充実』を図るためとして、2,500

万円余が計上されているが、当該地は、湘南国際村の端の高台に立地し、水道事業を広く市民にPRするという事業目的からすると、必ずしも適地とは考えられない。よって、本事業の執行に当たっては、費用対効果を十分に精査し、再検討も含めて、慎重に対応されるよう要望し、議案第25号に賛成する。」旨の意見があり、採決の結果、議案第26号及び第44号の以上2件は全会一致で、第17号中付託部分及び第25号の以上2件は賛成多数で、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

なお、委員会の採決においては、賛成多数で可決すべきものと決定しました、議案第25号 平成20年度横須賀市水道事業会計予算のうち、湘南国際村配水池「水の広場」のリニューアルについては、板橋衛委員の意見に対して、他の委員からも賛同の意見がありましたことを申し添えます。

以上で報告を終わります。